

2026

学生募集要項

2年次編入学選抜

3年次編入学選抜

 高松大学
発達科学部 経営学部

CONTENTS / 目次

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）	1
入試概要	
募集人員	2
編入学年次・履修コース・既修得単位の認定	2
出願前の受験資格審査（発達科学部子ども発達学科）	2
出願資格	3
選考方法	3
面談・面接におけるプレゼンテーション	4
2・3年次編入学選抜（前期・後期）	5
2・3年次編入学選抜（専願）	6
出願要領	
出願書類	7
入学検定料の振込み	7
受験票の発送	8
身体に障がいのある者の出願	8
オンライン入試	8
受験要領	
受験に関する注意事項	9
学外試験場案内	10
合格者発表	11
入学手続要領	
入学手続の流れ	11
入学辞退	11
学納金等	12
奨学制度	
新入生対象	13
在学生対象	13
入学前教育	14
編入学単位認定ガイドライン	14

出願書類

受験資格審査書（1枚）
入学願書（1枚）
写真票・宛名ラベル・振込依頼票・入学検定料領収書（1枚）
志望理由書 / 推薦書 / 証明書
/ 封筒貼付用宛名シート（各1枚）

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

本学では、本学が定めた「建学の精神」や「教育理念」「教育目標」に共感し、自らの可能性に向かって、失敗を恐れることなく何事にも果敢に挑戦し、日々努力を続けることができる学生の入学を期待しています。入学者には以下のことを求めます。

1. 高等学校等の教育課程を幅広く修得し、基礎的・基本的事項を身に付けている。
2. 高等学校等における各教科等の学習を通して、様々な人々とコミュニケーションを図るための基本的な態度・姿勢を身に付けている。
3. 様々な課題について自ら気づき、その解決を図ろうとする主体性と意欲がある。
4. 豊かな心を持ち、周囲の人と協調を図りながら物事に取り組もうとする態度・姿勢を身に付けている。
5. 学びたい学部で身に付ける知識や経験を、実社会において活かしていきたいという目的意識と意欲がある。

発達科学部

発達科学部は、本学部での学びや経験を活かして子どもの育ちを支えるために尽力する人材を育成します。このことから、発達科学部では以下のような学生を求めています。

1. 高等学校等の教育課程を幅広く修得し、教育・保育その他子どもに関する職業人に求められる基礎的・基本的教養を身に付けている。
2. 高等学校等における各教科等の学習を通して、様々な人々とコミュニケーションを図るための基本的な態度・姿勢を身に付けている。
3. 様々な課題について自ら気づき、子どもの育ちに関わる諸問題を自ら発見し、自ら解決しようとする主体性と意欲を持っている。
4. 豊かな心を持ち、周囲の人と協調・協働して物事に取り組もうとする態度・姿勢を身に付けている。
5. 教育・保育その他子どもに関する職業人に求められる使命感や倫理観を大切に考えている。
6. 子どもを愛し、子どもの育ちを支える学びに強い関心を持っている。
7. 人間性の向上を常にめざすとともに、幅広い教養を身に付けるべく、自律的に学ぶ意欲と社会の変化に対応しようとする柔軟性を持っている。

経営学部

経営学部は、自ら考え、判断し、行動できる力、すなわち社会人として活躍できる力を身に付け、地域を元気にするために活動できる人材を育成します。このことから、経営学部では以下のような学生を求めています。

1. 企業のしくみや組織の運営に必要な知識を身に付ける意欲を持っている。
2. 現代社会で起こっている様々な問題に対して関心があり、解決しようとする意欲を持っている。
3. 課外活動、ボランティア活動、資格取得などに熱心に取り組み、入学後もチャレンジしたいと考えている。
4. 豊かな人間性を育み、チームワークを大切に、社会性を身に付けたいと考えている。
5. 起業などを通して、地域の活性化に貢献し、地域社会の指導者をめざそうと考えている。

■ 入学者選抜方針

本学では、受験生の多様な資質を多面的・総合的に判定するため、様々な入試区分に応じた選考方法により、「学力の3要素」を確実、丁寧に評価する選抜を実施します。

入試概要

■ 募集人員

2年次編入学 4名、3年次編入学 4名

入試区分	2年次		3年次	
	発達科学部 子ども発達学科	経営学部 経営学科	発達科学部 子ども発達学科	経営学部 経営学科
前期・後期・専願	2名	2名	2名	2名

・留学生の編入学選抜については「私費外国人留学生選抜 学生募集要項」をご覧ください。

■ 編入学年次・履修コース・既修得単位の認定

2026年4月1日に、2年次または3年次への編入となります。

発達科学部子ども発達学科は、児童教育・幼児教育・特別支援教育・子どもビジネスの4コース、経営学部経営学科は、企業経営・経営情報・会計・スポーツ経営の4コースから選択できます。ただし、発達科学部子ども発達学科3年次編入学者については、子どもビジネスコースを選択できません。

既修得単位の認定については、編入学単位認定ガイドライン (p.14・15) を参照してください。

■ 出願前の受験資格審査（発達科学部子ども発達学科）

発達科学部子ども発達学科の受験希望者については、編入学後に専門教育の履修に無理が生じることのないように、出願前に受験資格の有無を審査します。

審査の結果、認定可能な既修得単位が十分であると認められた場合に出願が可能です。受験希望者は、所定の期日までに、次の書類を入学センターに提出してください。なお、審査には1ヵ月程度の時間を要します。

(注) 保育士養成校以外からの編入学受験希望者は、受験資格審査書類の提出前に入学センターへの事前相談（電話）をしてください。

【提出期限】

入試区分	提出期限
前期	2025年 10月 3日(金)
後期	2025年 12月 5日(金)
専願	2026年 2月 9日(月)

【提出書類】

書類名	注意事項
受験資格審査書	所定用紙に記入。
成績証明書 単位修得(見込)証明書	修得した科目(見込みを含む)の科目名および単位数が記載されたもの。
学力に関する証明書	【編入学後に免許状(幼稚園・小学校・特別支援学校)の取得を希望する者のみ提出】 在学または卒業した大学・短期大学・専門学校等で取得(見込み)の学校種に関するもの。
カリキュラム表	保育士資格、教員免許取得のための履修基準(科目名および単位数)が記載されたもの。
シラバス	修得した科目(見込みを含む)の講義内容が記載されたもの。

■ 出願資格

【2年次編入学】

次の(1)～(5)のいずれかに該当する者。

- (1) 大学を卒業した者および2026年3月31日までに卒業見込みの者。
- (2) 短期大学または高等専門学校を卒業した者および2026年3月31日までに卒業見込みの者。
- (3) 修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時数が1,700時間以上である専修学校の専門課程を修了した者（ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る）および2026年3月31日までに修了見込みの者。
- (4) 大学または短期大学に1年以上在学（休学期間を除く）し、31単位以上を修得した者および2026年3月31日までに修得見込みの者。
- (5) 高等学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であること、その他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る）を修了した者および2026年3月31日までに修了見込みの者。

【3年次編入学】

次の(1)～(5)のいずれかに該当する者。

- (1) 大学を卒業した者および2026年3月31日までに卒業見込みの者。
- (2) 短期大学または高等専門学校を卒業した者および2026年3月31日までに卒業見込みの者。
- (3) 修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時数が1,700時間以上である専修学校の専門課程を修了した者（ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る）および2026年3月31日までに修了見込みの者。
- (4) 大学に2年以上在学（休学期間を除く）し、62単位以上を修得した者および2026年3月31日までに修得見込みの者。
- (5) 高等学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であること、その他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る）を修了した者および2026年3月31日までに修了見込みの者。

(注) 選考結果により2年次編入とすることがあります。

【社会人学生として編入学を希望する者】

上記にある2年次または3年次編入学の出願資格を満たし、次のa・bの条件に該当する者。

- a. 2026年4月1日現在で22歳に達している者。
 - b. 社会人として本学で勉学していくことへの意欲が高い者。
- ・社会人学生として編入学する場合には、授業料は一般入学者の半額とします。

■ 選考方法

各入試区分とも、出願書類による書類審査および本学が行う面談・面接の結果により総合判定します。

入試区分	選考方法
前期・後期	書類審査、面接（約7分：面接の最初にプレゼンテーション（2分以内）を実施）
専願	書類審査、面談（約15分：面談の最初にプレゼンテーション（2分以内）を実施）

面談・面接におけるプレゼンテーション

2・3年次編入学選抜（前期・後期・専願）における面談・面接では、下記の要領で、プレゼンテーションを実施します。プレゼンテーションでは、特に、筋道を立ててわかりやすく説明する力を重視して評価することとしています。

■ 面談・面接の流れとプレゼンテーションのスタイル



入室後、面接員の指示を受け、面談または面接の最初の2分間でプレゼンテーションを行ってください。プレゼンテーション終了後、質疑応答に入ります。

プレゼンテーションは、立ったまま口頭でのみ行い、資料等の持ち込みは不可とします。

■ テーマ

下記のテーマ①～⑥から自由にご選択してください。

テーマ①	今までの学校生活の中で、最も力を入れて取り組んだこと
テーマ②	本学入学後、最も力を入れて取り組みたいこと
テーマ③	本学の〇〇学部（学科）に進学を希望する理由・きっかけ
テーマ④	本学の〇〇学部（学科）について知っていること
テーマ⑤	本学卒業後の進路・将来の夢
テーマ⑥	自分について（自己アピール）

2・3年次編入学選抜（前期・後期）

■ 出願要項

< 2年次編入学 >

出願資格（p.3）を満たす者。

< 3年次編入学 >

出願資格（p.3）を満たす者。

< 3年次編入学（指定校） >

出願資格（p.3）を満たし、本学が指定する学校等に送付する文書の推薦基準に該当する者。

■ 入試日程等 オンライン入試が可能です。（出願方法は p.8 を参照）

（注）発達科学部子ども発達学科の受験希望者は、出願前に受験資格審査を受けてください。（p.2 参照）

	出願期間	試験日	試験場	合格者発表日	入学手続締切日
前期	2025年10月20日（月） ～11月 7日（金） 消印有効	2025年11月15日（土）	本学	2025年11月20日（木）	一次：2025年12月17日（水） 二次：2026年 1月 7日（水）
後期	2025年12月15日（月） ～2026年 1月23日（金） 消印有効	2026年 2月 7日（土）	本学 学外※	2026年 2月12日（木）	一次：2026年 2月25日（水） 二次：2026年 3月11日（水）

※ 学外試験場（岡山・広島・徳島・松山・高知）については、p.10 を参照してください。

■ 選考方法

出願書類による書類審査および面接（プレゼンテーションを含む。p.4 参照）の結果により総合判定します。

■ 試験時間割

受験者控室 入室時間	面接（約7分）
12：20 ～ 12：45	13：00 ～

■ 出願方法

書類の提出、入学検定料の納入方法等については、p.7・8 を参照してください。

2・3年次編入学選抜（専願）

■ 出願要項

<2年次編入学>

出願資格（p.3）を満たし、本学への進学を強く望み、合格したら必ず入学する者。

<3年次編入学>

出願資格（p.3）を満たし、本学への進学を強く望み、合格したら必ず入学する者。

■ 入試日程等 オンライン入試が可能です。（出願方法はp.8を参照）

（注）発達科学部子ども発達学科の受験希望者は、出願前に受験資格審査を受けてください。（p.2参照）

出願期間	試験期間	試験場	合格者発表日	入学手続締切日
2025年11月17日(月) ～2026年 3月11日(水) 消印有効	2025年11月25日(火) ～2026年 3月13日(金)	本学	① 2025年12月18日(木)	一次:2026年 1月 7日(水) 二次:2026年 1月28日(水)
			② 2026年 2月12日(木)	一次:2026年 2月25日(水) 二次:2026年 3月11日(水)
			③ 2026年 2月26日(木)	一括:2026年 3月19日(木)
			④ 2026年 3月12日(木)	一括:2026年 3月19日(木)
			⑤ 2026年 3月19日(木)	一括:2026年 3月26日(木)

■ 選考方法

出願書類による書類審査および面談（プレゼンテーションを含む。p.4参照）の結果により総合判定します。

面談とは 面接員からの質問に答えるだけでなく、受験者から面接員へ質問できる方式です。本学への質問や要望は「志望理由書」の所定欄に記入し提出してください。

■ 試験時間割

出願書類の受領後、1週間以内に面談日時調整の電話連絡をします。

調整後、指定した日時に面談（プレゼンテーションを含む）を実施します。（約15分）

なお、出願書類を郵送・提出して1週間を経過しても入学センターから電話がない場合は、入学センターまでご連絡ください。

■ 出願方法

書類の提出、入学検定料の納入方法等については、p.7・8を参照してください。

出願要領

■ 出願書類

- ・出願書類（所定用紙）はA4サイズの普通紙（白色）を使用し、入学願書・志望理由書は両面で印刷してください。
- ・自分で準備した封筒の表面に「封筒貼付用宛名シート」を貼付し、「特定記録・速達」にて郵送してください。入学願書等は二つ折にしても構いません。（出願締切日の消印有効）
- ・やむを得ない事情のある場合は、入学センター窓口で受け付けます。（月～金（祝日を除く）9：00～17：00）
- ・黒のボールペンを使用し、はっきりと正確に記入してください。
- ・一度受け付けた出願書類および入学検定料は返却しませんので、出願に当たっては十分注意してください。

出願書類	注意事項
入 学 願 書	所定用紙にて提出してください。
写 真 票	所定用紙にて提出してください。 太線枠内を記入し、該当する□内にレ点を付してください。 写真：正面脱帽顔写真（縦4cm×横3cm）で、最近3ヵ月以内に撮影したもの。 写真の裏面に氏名を必ず記入してください。 入学検定料の銀行振込時に、必ず銀行収納印を受けてください。ATMで振込む場合は必要ありません。
宛 名 ラ ベ ル	所定用紙にて提出してください。 受験票が確実に配達される住所および氏名を正確に記入してください。
志 望 理 由 書	所定用紙にて提出してください。
推 薦 書	【3年次編入学選抜（指定校）を志望する者のみ提出】 所定用紙にて、在学（卒業・修了）している短期大学、専修学校で作成し、厳封したもの。
証 明 書	【専修学校専門課程、高等学校専攻科修了（見込）者のみ提出】 所定用紙にて提出してください。学校が独自に発行している証明書でもかまいません。
成 績 証 明 書	【卒業（修了）している者】 成績証明書 【卒業（修了）見込の者】 成績証明書：出願時点までのもの。 単位履修証明書（単位修得見込証明書）：現在履修中の科目に関するもの。 成績が単位制ではない場合は、開講授業科目一覧を提出してください。 発達科学部子ども発達学科の志願者は、受験資格審査時に提出してください。
卒業（修了）証明書	【卒業（修了）している者】 卒業（修了）証明書 【卒業（修了）見込の者】 卒業（修了）見込証明書 （注）出願資格(4)に該当する者は、在学期間証明書（休学期間を除く在学期間が明記されているもの）を提出してください。

■ 入学検定料の振込み

出願開始日の1週間前から振込みが可能です。

【金融機関から振込む場合】とじ込みの振込依頼票により、最寄りの金融機関から本学指定の振込先へお願いします。

【ATMから振込む場合】入学願書（裏面）の注意事項を確認してください。

入学検定料	
大 学	30,000 円

【免除制度】

本学を受験される方の2親等以内（父母、兄弟姉妹など）に、本学卒業生または在籍されている方がいる場合は、申し出により入学検定料が免除になりますので、入学センターまでご連絡ください。

■ 受験票の発送

出願書類に不備がなければ順次郵送します。なお、試験日の3日前までに届かない場合は、入学センターまでご連絡ください。

■ 身体に障がいのある者の出願

身体障がい等により、受験および修学上特別の配慮を必要とする方は、受験する入試区分の出願開始日の2ヵ月前までに入学センター（0120-78-5920）まで申し出てください。「受験上の配慮希望申請書」の提出後、配慮の内容によっては、事前面談を行うことがあります。

■ オンライン入試

自宅等から受験できるオンライン入試が可能です。

対象となる入試区分	2・3年次編入学選抜（前期・後期・専願）
対象となる受験者	県外在住者のうち希望する者

【出願から試験当日までの流れ】

STEP 1	出願する < 出願書類の郵送 + オンライン入試の希望申請 >
出願期間内に <u>出願書類を提出（郵送）し、出願書類を郵送した当日中に、nyushi@takamatsu-u.ac.jpまでメールを送信</u> してください。メールの件名に「オンライン入試希望」、メールの本文に、①氏名 ②出身学校名等 ③志望学部・学科 ④入試区分 ⑤受験者本人の連絡先（携帯番号等）を入力してください。（出願書類の郵送前にオンライン入試の希望申請を行っても構いません）	
STEP 2	通信テスト日時を大学と調整する
出願書類が到着後、申請のあったメールアドレス宛に、本学から「オンライン入試希望申請の受付完了」メールを送信します。（※1） 受付完了メールの本文に書かれている <u>質問事項（通信テストの希望日時など ※2）</u> に回答を入力し、受信から48時間以内に大学宛にメールを返信してください。その後、通信テスト日時の連絡と、Zoom（※3）のURL、オンライン入試に関する資料が受験者のメールアドレス宛に送信されますので、必ず確認してください。 ※1 本学からのメールを確実に受信できるよう、事前にドメイン設定（@takamatsu-u.ac.jp）をしておいてください。 ※2 通信テストでは、通信状況に問題がないかの確認や、試験当日の注意点を説明します。試験の前日までに、試験当日と同じ環境で実施します。 ※3 Zoomでオンライン入試を実施するための事前準備 ・インターネット接続が可能なデバイス（カメラ・マイク機能のあるパソコン、タブレット、スマートフォン）が必要です。 ・Web会議システム「Zoom」アプリのインストールが必要です。 ・自宅などプライバシーが守られる静かな環境の確保が必要です。	
STEP 3	通信テストを実施する
本学から通知のあった日時に、ZoomのURLにアクセスしてください。通信テストは10分程度実施します。通信状況に問題がないかの確認や、試験当日の注意点についての説明があります。	
STEP 4	オンライン入試当日、試験を受験する
本学から通知のあった入室時間に、ZoomのURLにアクセスしてください。	

受験要領

■ 受験に関する注意事項

【試験場の確認等】

- (1) 最終ページ「交通のご案内」、「学内図」を参照してください。
- (2) 下見は、試験前日の13時から17時まで可能です。試験室内への入室はできません。
- (3) 受験に関する詳しい注意等を、試験前日の13時から掲示しますので、下見の際、または試験当日入室前に、必ず本館前の掲示板を確認してください。

＜学外試験場の下見について＞

- (1) 会場所在地の確認にとどめ、施設内には立ち入らないでください。
- (2) 受験に関する詳しい注意等については、試験当日に掲示物にて確認してください。
- (3) 学外試験場への車・バイクの乗り入れは禁止です。

【試験当日、本学への連絡】

入試に関する問い合わせは、入試実施本部（087-841-5920）へ連絡してください。

【試験当日の注意】

- (1) 受験票を必ず持参してください。万一、受験票を忘れた場合は入試実施本部で仮受験票の交付を受けてください。
- (2) 本学への入構は試験開始時刻の1時間前から可能です。試験室は受験者控室入室開始時刻に開室しますので、指定した時間までに入室してください。着席後は受験票を机の上に置いてください。
- (3) 試験開始後20分を経過してからの入室は認めません。また、試験時間中の中途退室はできません。
- (4) 面談・面接開始時間は、試験当日に本館前または試験室前の掲示板にある「面談・面接進行表」を確認してください。
- (5) 携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の電子機器類を時計代わりとして使用することはできませんので、試験室に入室する前に必ずアラームの設定を解除し電源を切り、かばん等にしまってください。
- (6) 他の受験者の迷惑になるような行為があった場合は、受験の中止等の措置を講じることがあります。
- (7) 体調が悪くなった場合は、係員に申し出てください。
- (8) 試験場内では、係員の指示に従ってください。
- (9) 試験当日、自家用車で送迎の際は、道路上での乗り降りは危険ですので、本学駐車場（正門から入構）をご利用ください。
- (10) 付添者の方には、付添者等控室を用意しています。なお、控室以外の施設への立ち入りはできません。
- (11) 気象警報発表時の対応については、本学ホームページ（<https://www.takamatsu-u.ac.jp/>）へ掲載しますので、確認してください。

＜学力検査の注意＞

- (1) 机の上には、受験票のほか、鉛筆・鉛筆キャップ・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）・時計（辞書・電卓・端末等の機能のあるもの・秒針音のするもの・大型のものは不可）・眼鏡を置くことができます。
- (2) 携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の電子機器類は使用できません。時計代わりとして使用することもできませんので、試験室に入室する前に必ずアラームの設定を解除し電源を切り、かばん等にしまってください。試験中に身に付けていたり、手に持っているとは不正行為になることがあります。
- (3) 試験室内では、上着（コート等）を着用しても構いません。英文字や地図等がプリントされている服等を着用しないでください。着用している場合は脱いでもらうことがあります。
- (4) 不正行為を行った場合は、その時点で受験の中止と退室を指示し、それ以後の受験はできません。また、受験した全ての科目の成績を無効とします。

【オンライン入試受験に関する注意】

オンライン入試の希望申請を行った受験者へ通知する資料を確認してください。

【感染症（インフルエンザ等）への対応】

試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ・麻疹等）に罹患し、治癒していない場合は、他の受験者等への感染の恐れがあるため、受験はできません。

インフルエンザ等の感染症で試験を欠席した者については、申請により、別の日程で追試験を受験できます。（入学検定料の追加徴収はありません）追試験を希望する場合は、試験当日の11:00～16:00の間に、入学センターへ電話で申し出てください。後日、医師の診断書（病名・加療期間（欠席した入学試験日を含む）が明記されたもの）の提出が必要です。

■ 学外試験場案内

学外試験場の下見は、会場所在地の確認だけにしてください。
 問い合わせ事項については、入学センターまでご連絡ください。

岡山

岡山シティホテル桑田町(別館)

岡山市北区桑田町2-21 TEL (086) 221-0001
 <交通案内> ○JR岡山駅(東口)から徒歩約7分

広島

RCC文化センター

広島市中区橋本町5-11 TEL (082) 222-2277
 <交通案内> ○JR広島駅(南口・在来線口)から徒歩約10分
 ○広電銀山町電停から徒歩約5分

徳島

シビックセンター

徳島市元町1-24 TEL (088) 626-0408
 <交通案内> ○JR徳島駅から徒歩約3分

松山

レンタルオフィスいよてつ大手町駅

松山市大手町1-7-4 伊予鉄大手町ビル 3階
 <交通案内> ○伊予鉄大手町駅から徒歩約1分
 ○JR松山駅から徒歩約8分

高知

高知城ホール

高知市丸ノ内2-1-10 TEL (088) 822-2035
 <交通案内> ○JR高知駅からとさでん交通 電停「高知城前」から徒歩約10分

■ 合格者発表

合格者発表当日の16時から、ホームページにて合格者の受験番号を発表します。

(電話等による可否の問い合わせには一切応じません)

URL <https://www.takamatsu-u.ac.jp/> 本学ホームページから閲覧可能

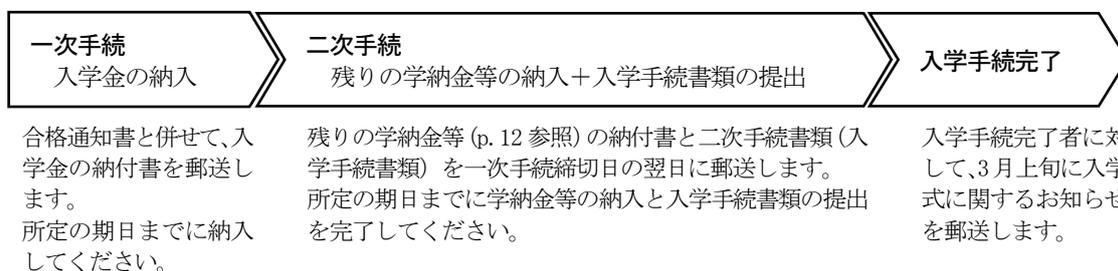
また、合格者に対して、合格通知書および入学手続書類を、合格者発表当日の午後に速達で郵送します。到着は、合格者発表日の翌日または翌々日の予定です。

入学手続要領

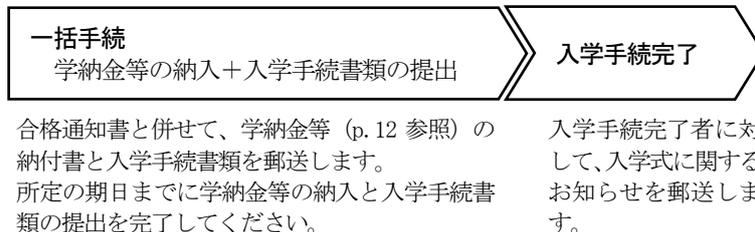
■ 入学手続の流れ

合格者は、合格通知書受領後、所定の期日 (p. 5・6 参照) までに入学手続を完了してください。

【入試区分】前期・後期 / 専願①・②



【入試区分】専願③～⑤



■ 入学辞退

併願制の入試に合格し、入学手続完了後、入学を辞退する者については、本学所定の書類を入学辞退締切日までに提出した場合、入学金を除く既納の学納金等を指定された口座に返還します。本学所定の書類は、申し出 (月～金 (祝日を除く) 9:00～17:00) により郵送します。

対象となる入試区分	入学辞退締切日
前期・後期	2026年3月31日(火) 17:00 (必着)

学納金等

入学手続時（一次手続・二次手続）の納入分は入学年次前期の学納金等です。本学所定の振込用紙で期日（p.5・6参照）までに納入してください。入学後は、前期（4月末）、後期（10月末）に各学期分を口座振替による納入となります。

なお、社会人学生（2026年4月1日現在で22歳に達している者）として編入学する方については、次の表に記載している授業料を半額減免します。

2年次編入学 [発達科学部 子ども発達学科 ・ 経営学部 経営学科]

費 目		2年次 前期分		2年次 後期分	初年度最低納入額
		一次手続時	二次手続時	以降、学期ごとに	
学納金	入 学 金	200,000円	—	—	200,000円
	授 業 料	—	350,000円	350,000円	700,000円
	施 設 設 備 維 持 費	—	125,000円	125,000円	250,000円
	教 育 充 実 費	—	50,000円	50,000円	100,000円
徴収金 委託	学生教育研究災害傷害保険掛金	—	2,600円	—	2,600円
	学研災付帯賠償責任保険掛金	—	1,020円	—	1,020円
	後 援 会 費	—	30,000円	—	30,000円
合 計		200,000円	558,620円	525,000円	1,283,620円

・後援会費は、入学時に1年分を納入し、3年次前期に2年分（60,000円）を納入してください。

3年次編入学 [発達科学部 子ども発達学科 ・ 経営学部 経営学科]

費 目		3年次 前期分		3年次 後期分	初年度最低納入額
		一次手続時	二次手続時	以降、学期ごとに	
学納金	入 学 金	200,000円	—	—	200,000円
	授 業 料	—	350,000円	350,000円	700,000円
	施 設 設 備 維 持 費	—	125,000円	125,000円	250,000円
	教 育 充 実 費	—	50,000円	50,000円	100,000円
徴収金 委託	学生教育研究災害傷害保険掛金	—	1,750円	—	1,750円
	学研災付帯賠償責任保険掛金	—	680円	—	680円
	後 援 会 費	—	60,000円	—	60,000円
合 計		200,000円	587,430円	525,000円	1,312,430円

〈備考(2・3年次編入学共通)〉

- ・一括手続方式の入試区分では、一次手続および二次手続を合わせた納入額を所定の期日までに納入してください。
- ・二次手続時に納入する経費として、学外セミナー費が別途必要です。
- ・上記に定める学納金・委託徴収金以外に、教育実習・保育実習、学外実習、海外研修のある学部・学科・コースでは、それらに関する諸経費を別途徴収します。
- ・委託徴収金として、卒業年次に同窓会費・卒業諸経費の納入が必要です。
- ・その他、授業関連材料費・テキスト代等は各学期が必要です。

奨学制度

■ 新入生対象

① 授業料の免除制度

社会人学生（2026年4月1日現在で22歳に達している者）として編入学する方には、授業料を一般入学者の半額とします。（2年次編入学は3年間、3年次編入学は2年間にわたり継続）

② 入学金の免除制度

本学への入学前6ヵ月以内において、入学者の学資負担者が死亡された方、または、入学者もしくは入学者の学資負担者が被災された方を対象として、入学金の免除制度を設けています。詳しくは、入学センターまでお問い合わせください。

③ 学納金等の免除制度

本学への入学希望者で、大規模災害によって被災された方を対象として、学納金等の免除制度を設けています。詳しくは、入学センターまでお問い合わせください。

④ 入学検定料の免除制度

本学を受験される方の2親等以内（父母、兄弟姉妹など）に、本学卒業生または在籍されている方がいる場合は、申し出により入学検定料が免除になりますので、入学センターまでご連絡ください。

⑤ 日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構の奨学金には、貸与型奨学金（無利子貸与の第一種奨学金、有利子貸与の第二種奨学金）、給付型奨学金があります。毎年、機構からの奨学生募集に基づいて、出願資格のある者の中から、一定の学力・家計基準等の基準を満たしている者を学内で選考・推薦します。

⑥ その他の学外の奨学制度

日本学生支援機構以外にも、地方公共団体や財団法人等が扱う奨学制度があります。目的や方針によって内容が異なりますので、詳しくは、学生課（087-841-0864）までお問い合わせください。

<国の教育ローン・提携教育ローンのご案内>

日本政策金融公庫のほか、指定金融機関・信販会社〔(株)百十四銀行、(株)オリエントコーポレーション、(株)ジャックス〕と提携して、新入生および在学生の学資負担者を対象にした融資制度を設けています。詳しくは、学生課（087-841-0864）までお問い合わせください。

■ 在学生対象

① 一般奨学生

勉学意欲が旺盛で人物・学業成績ともに優れた者に対して、選考のうえ、授業料全額または授業料の2/3もしくは1/3相当額を給付します。対象期間は1年間とします。

② 授業料免除

突発的な諸事情（学資負担者の死亡または災害など）により経済的困難が生じ、修学が困難な者に対して、翌期（または当該期）の授業料の全額または半額を免除します。

③ 授業料等の分納・猶予

経済的理由により納入期限までに納入が困難な場合に、その期に納入すべき授業料等の学納金について、月割分納または徴収猶予が許可される事があります。

④ 学長表彰

学生として学術・文化・スポーツ等の各部門において、顕著な成果を挙げ、本学の名誉を高めた者に対して、選考のうえ、賞状および副賞を授与します。

⑤ 国際交流助成

学術研究などを助成するため、選考のうえ、勉学奨励金、国際交流に伴う助成金を贈与します。

入学前教育

本学では、入学予定の皆さんが大学での学びを円滑にスタートできるよう、入学前教育を行っています。内容等の詳細については、合格者に対して別途通知します。

編入学単位認定ガイドライン

■ 発達科学部 子ども発達学科

2年次編入学

大学、短期大学、高等専門学校、専修学校の専門課程等における既修得単位は、30単位を上限に認定します。

全学共通科目については、28単位を上限に個別に認定します。

専門科目については、30単位を上限に認定します。「基礎演習Ⅰ・Ⅱ（各1単位）」は既修得単位にかかわらず認定し、他の科目は個別に認定します。

ただし、保育士養成校以外からの編入学生にあつては、全学共通科目のみ30単位を上限に個別・一括認定します。

科目区分		卒業要件単位数	認定上限単位数	備考
全学共通科目		32	28	28単位を上限に教育職員免許法に関わる科目については個別認定、それ以外の科目については一括認定。（必修科目および選択必修科目は一括認定に含まない）
専門科目	基礎演習Ⅰ・Ⅱ	92	2	基礎演習Ⅰ・Ⅱ（各1単位）を認定。
	その他		28	28単位を上限に個別認定。
合計単位数		124	30	

3年次編入学

大学、短期大学、高等専門学校、専修学校の専門課程等における既修得単位は、62単位を上限に認定します。

全学共通科目については、32単位を上限に個別に認定します。

専門科目については、62単位を上限に認定します。「基礎演習Ⅰ・Ⅱ（各1単位）」「演習Ⅰ・Ⅱ（各1単位）」は既修得単位にかかわらず認定し、他の科目は個別に認定します。

ただし、保育士養成校以外からの編入学生にあつては、全学共通科目のみ30単位を上限に個別・一括認定します。

科目区分		卒業要件単位数	認定上限単位数	備考
全学共通科目		32	32	32単位を上限に教育職員免許法に関わる科目については個別認定、それ以外の科目については一括認定。（必修科目および選択必修科目は一括認定に含まない）
専門科目	基礎演習Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅰ・Ⅱ	92	4	基礎演習Ⅰ・Ⅱ（各1単位）、演習Ⅰ・Ⅱ（各1単位）を認定。
	その他		58	58単位を上限に個別認定。
合計単位数		124	62	

■ 経営学部 経営学科

2年次編入学

大学、短期大学、高等専門学校、専修学校の専門課程等における既修得単位は、60単位を上限に認定します。
専門科目の「基礎演習Ⅰ・Ⅱ（各1単位）」は既修得単位にかかわらず認定します。

科目区分		卒業要件単位数	認定上限単位数	備考
全学共通科目		32	30	30単位を上限に個別認定。 個別認定外の単位は一括認定。 (必修科目および選択必修科目は一括認定に 含まない)
専門科目	共通科目	74	12	基礎演習Ⅰ・Ⅱ（各1単位）を認定。 さらに10単位を上限に個別認定。
	学科専門科目			
全学共通科目および 専門科目より自由に選択		18	18	専門科目として18単位を上限に個別認定。 個別認定外の単位は全学共通科目として一括 認定。
合計単位数		124	60	

3年次編入学

大学、短期大学、高等専門学校、専修学校の専門課程等における既修得単位は、62単位を上限に認定します。

専門科目については、30単位を上限に認定します。「基礎演習Ⅰ・Ⅱ（各1単位）」「演習Ⅰ・Ⅱ（各1単位）」は
既修得単位にかかわらず認定し、他の科目は個別に認定します。

科目区分		卒業要件単位数	認定上限単位数	備考
全学共通科目		32	32	32単位を上限に個別認定。 個別認定外の単位は一括認定。 (必修科目および選択必修科目は一括認定に 含まない)
専門科目	共通科目	74	12	基礎演習Ⅰ・Ⅱ（各1単位）、演習Ⅰ・Ⅱ（各 1単位）を認定。 さらに8単位を上限に個別認定。
	学科専門科目			
全学共通科目および 専門科目より自由に選択		18	18	専門科目として18単位を上限に個別認定。 個別認定外の単位は全学共通科目として一括 認定。
合計単位数		124	62	

2026年度 高松大学 受験資格審査書
 [2・3年次編入学選抜（発達科学部 子ども発達学科）]

フリガナ	(姓)	(名)	性別	生年月日
氏名			男・女	(西暦) 年 月 日

志願者連絡先	郵便番号									
	住所	都道府県 市区郡 区町村								
	電話番号	自宅電話	() - () - ()							
携帯電話		() - () - ()								

出身学校	学校名								
	学部・学科 課程・コース名等								
	卒業・修了 (見込)年月	(西暦)	年		月				

1. 該当する口内にレ点を付してください。

(1) 編入学を希望する年次	
<input type="checkbox"/> 2年次	<input type="checkbox"/> 3年次
(2) 入学後、取得したい免許・資格	
<input type="checkbox"/> 小学校教諭一種免許状	<input type="checkbox"/> 社会福祉主事任用資格
<input type="checkbox"/> 幼稚園教諭一種免許状	<input type="checkbox"/> 児童指導員任用資格
<input type="checkbox"/> 特別支援学校教諭一種免許状 (知的障害者・肢体不自由者・病弱者)	<input type="checkbox"/> 児童福祉司任用資格
<input type="checkbox"/> 保育士資格	<input type="checkbox"/> こども音楽療育士資格
	<input type="checkbox"/> 准学校心理士資格
	<input type="checkbox"/> 認定絵本士資格 (2年次編入学のみ選択可)

2. 既已取得している、または取得見込みの免許・資格等を記入してください。

(西暦)	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	

3. 本学への質問や、望むことがあれば書いてください。

2026 年度 高松大学 入学願書
[2・3 年次編入学選抜]

受験番号

フリガナ	(姓)	(名)	性別	生年月日
氏 名			男・女	(西暦) 年 月 日

志願者連絡先	郵便番号				-				
	住 所	都 道		市 区		区 町			
		府 県		郡		村			
	電話番号	自宅電話	() - () - ()
携帯電話		() - () - ()	

志望学部・学科・ コース	<input type="checkbox"/> 発達科学部 子ども発達学科 コース： <input type="checkbox"/> 児童教育 <input type="checkbox"/> 幼児教育 <input type="checkbox"/> 特別支援教育 <input type="checkbox"/> 子どもビジネス（2年次編入学のみ選択可） <input type="checkbox"/> 経営学部 経営学科 コース： <input type="checkbox"/> 企業経営 <input type="checkbox"/> 経営情報 <input type="checkbox"/> 会計 <input type="checkbox"/> スポーツ経営
入 試 区 分	2年次編入学 <input type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期 <input type="checkbox"/> 専願 3年次編入学 <input type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 指定校（前期） <input type="checkbox"/> 後期 <input type="checkbox"/> 指定校（後期） <input type="checkbox"/> 専願
試 験 場 (後期受験者のみ)	<input type="checkbox"/> 本学 <input type="checkbox"/> 岡山 <input type="checkbox"/> 広島 <input type="checkbox"/> 徳島 <input type="checkbox"/> 松山 <input type="checkbox"/> 高知

学 歴 (高等学校から記入)			
(西暦)	年 月～	年 月	正規の修業年限 年
	年 月～	年 月	年
	年 月～	年 月	年
	年 月～	年 月	年
	年 月～	年 月	年
職 歴 (職名・地位等まで記入)			
	年 月～	年 月	
	年 月～	年 月	
	年 月～	年 月	

<記入上の注意>

- ・該当する□内にレ点を付してください。
- ・志願者連絡先（住所）は郵便物が確実に配達される住所（合格通知書等送付先）を、正確に記入してください。
- ・入試、入学手続等に関して、電話連絡をすることがありますので、携帯電話をお持ちの方は番号を記入してください。
- ・学校名、会社名は省略しないで正確に記入してください。

入学検定料の振込みによる「ご利用明細（コピー）」貼付欄（ATMから振込みの場合）

【ATMから入学検定料を振込む際の注意事項①】

- ・ ATMからの「ご利用明細（コピー）」を貼付してください。
貼付していない入学願書は受け付けられません。
- ・ 「ご利用明細（原本）」は入学検定料領収書として大切に保管してください。
- ・ 取扱銀行収納印（3カ所）は必要ありません。
- ・ 「入学検定料領収書」、「振込依頼票（入金票）」は切り取って破棄してください。

【ATMから入学検定料を振込む際の注意事項②】

- ・ 振込先は、次のいずれかに、お間違えのないようお願いいたします。

振込先	預金種目	口座番号
百十四銀行 本店	普通預金	1062994
香川銀行 本店	普通預金	1842389
高松信用金庫 花園支店	普通預金	4811362

- ・ 振込人を入力する際には、**入試区分コード**、**志望学部**、**志願者の氏名**を入力してください。

○入試区分コード

- 2年次編入学（前期）本学 : 1
- 2年次編入学（後期）本学 : 3
- 2年次編入学（後期）学外 : 4
- 2年次編入学（専願）本学 : 5

- 3年次編入学（前期）本学 : 6
- 3年次編入学（後期）本学 : 8
- 3年次編入学（後期）学外 : 9
- 3年次編入学（専願）本学 : 10

○志望学部・学科

発達科学部 子ども発達学科 → ハツツ 経営学部 経営学科 → ケイエ

入力例) 屋島 登（ヤシマ ノボル）さんが、3年次編入学（後期：高知会場）で発達科学部に
出願する場合

→ 9 ハツツ ヤシマ ノボル

2026年度 写真票 (編入学)

受験番号	
フリガナ	
氏名	
志望学部・学科	<input type="checkbox"/> 発達科学部 子ども発達学科 <input type="checkbox"/> 経営学部 経営学科
入試区分	2年次編入学選抜 <input type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期 <input type="checkbox"/> 専願 3年次編入学選抜 <input type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 指定校 (前期) <input type="checkbox"/> 後期 <input type="checkbox"/> 指定校 (後期) <input type="checkbox"/> 専願
学外試験場	<input type="checkbox"/> 岡山 <input type="checkbox"/> 広島 <input type="checkbox"/> 徳島 <input type="checkbox"/> 松山 <input type="checkbox"/> 高知
写真貼付欄 ①正面脱帽顔写真 (縦4cm×横3cm) ②最近3ヵ月以内に撮影したもの。 ③写真の裏面に氏名を必ず記入してください。	



宛名ラベル

住所(受験票送付先)、受験者氏名を記入してください。
※印欄は記入しないこと。

<div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 100px; margin: 0 auto;"></div> (住所)	
<div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 100px; margin: 0 auto;"></div> (氏名)	様
<div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 100px; margin: 0 auto;"></div> ※	

(振込後、本人が切り離し、写真票と宛名ラベルを高松大学にお送りください)

振込依頼票(入金票)・入学検定料領収書の記入

- 【金融機関から振込む場合】**
- 太線枠内を記入してください。氏名欄には志願者本人の氏名を記入してください。
 - 入試区分コード、志望学部(カナ文字)は、該当するものを○で囲んでください。
 - 入学検定料の銀行振込時に、必ず銀行収納印を3ヵ所受けて、領収書は各自で保管してください。
- 【ATMから振込む場合】** 入学願書(裏面)の注意事項を確認してください。

(取扱銀行で切り離してください)

志願者保管用

2026年度
高松大学
入学検定料領収書

氏名	
振込金額	¥ 3 0 0 0 0

上記のとおり領収しました。



志願者本人が大切に保管のこと。

取扱銀行用

テレ扱

振込依頼票(入金票)

依頼日	年 月 日							
受取人	振込先(いずれかに○をする)	預金種目	口座番号	金額				
	百十四銀行 本店	普通預金	1062994	¥	3 0 0 0 0			
	香川銀行 本店	普通預金	1842389					
	高松信用金庫 花園支店	普通預金	4811362					
口座名	ガク・シコクタカマツガクエン		手数料					
	学校法人 四国高松学園		(手数料は依頼人負担)					
依頼人(志願者)	※入試区分コード							
	2年次編入学			3年次編入学				
	前期本学	後期本学	後期学外	専願本学	前期本学	後期本学	後期学外	専願本学
	1	3	4	5	6	8	9	10
	※志望学部	発達	経営	※フリガナ				
		ハツツ	ケイイ	氏名				
住所	〒							
	電話番号 () -							

検印	照合	受付



取扱銀行へお願い
 取扱銀行収納印は3ヵ所へもれなく押印してください。
 ※印の「入試区分コード」、「志望学部」、「フリガナ」を必ず打電してください。
 入学検定料 高松大学 30,000円 高松大学 入学センター
 TEL 087-841-5920

2. 入学後、最も力を入れて取り組みたいことを書いてください。

3. 特技、趣味、取得している資格・検定など、これまでに意欲的に取り組んだことを書いてください。

4. 本学への質問や、望むことがあれば書いてください。

受験番号

2026年度 高松大学 証明書

[2・3年次編入学選抜(専修学校専門課程・高等学校専攻科修了(見込)者用)]

フリガナ	(姓)	(名)
氏 名		

上記の者は、下記のとおり本校の課程を修了した（修了見込みである）ことを証明します。

記

【専修学校専門課程】

学校名	
学科・課程 コース名等	
在学期間	(西暦) 年 月 日 入学 ～ 年 月 日 修了 (見込)
上記の者は、本校において修業年限が2年以上であり、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上であることを満たしている専門課程を修了した者（修了見込み）である。	

【高等学校専攻科】

学校名	
専攻科名	
在学期間	(西暦) 年 月 日 入学 ～ 年 月 日 修了 (見込)
上記の者は、本校において修業年限が2年以上であり、かつ、次の文部科学大臣が定める基準を満たしている専攻科の課程を修了した者（修了見込み）である。	
<input type="checkbox"/> 平成28年文部科学省告示第63号の基準（高等学校の専攻科） <input type="checkbox"/> 平成28年文部科学省告示第64号の基準（特別支援学校の専攻科）	

※該当する□欄にレ点を付してください。

年 月 日

学校所在地

学校名

学校長名

印

○学校が独自に発行している証明書でもかまいません。

速 達

7 6 1 - 0 1 9 4

切 手
貼 付
締切日
消印有効

特定記録

出願書類在中

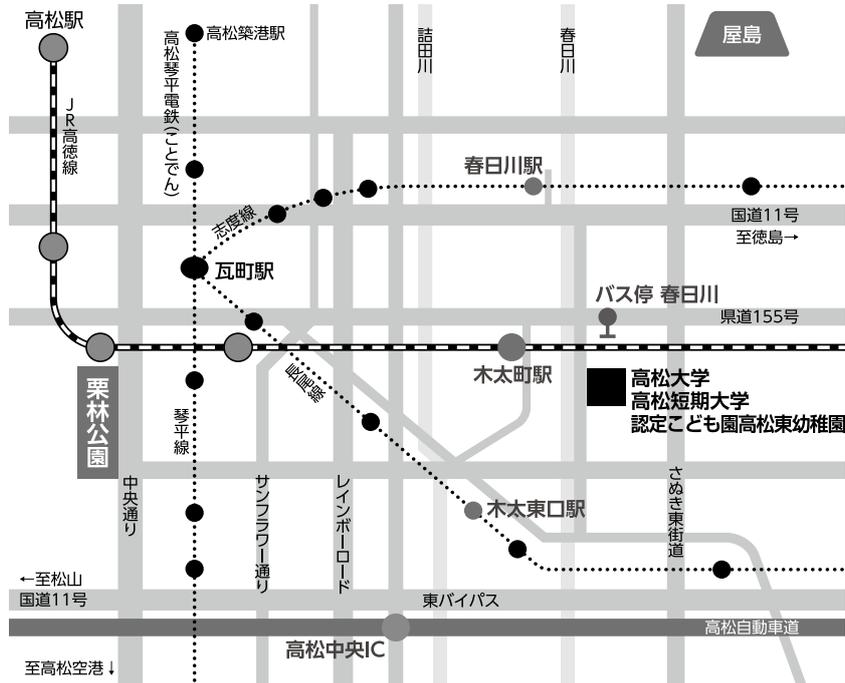
香川県高松市春日町九六〇番地

高松大学・高松短期大学

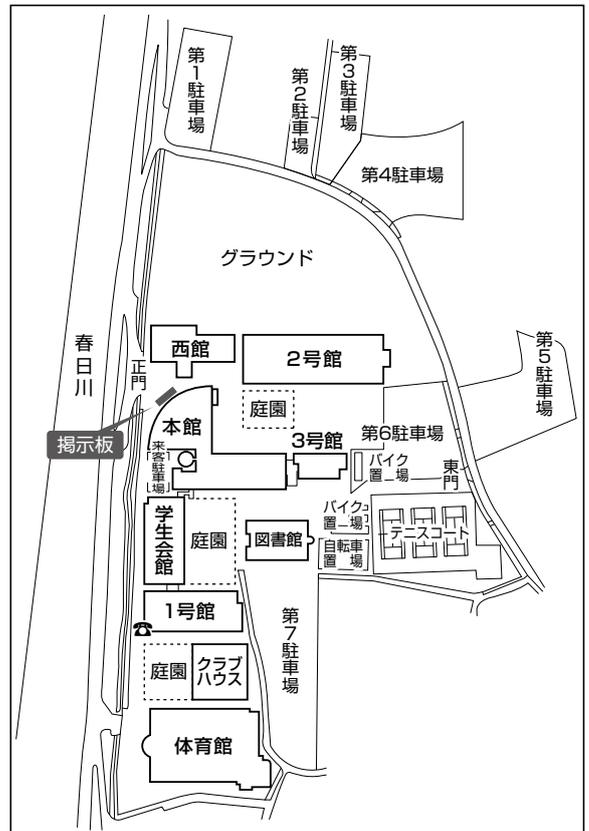
入学センター 行

出願学部・学科	高 松 大 学	<input type="checkbox"/> 発達科学部 子ども発達学科 <input type="checkbox"/> 経営学部 経営学科
	高松大学大学院	<input type="checkbox"/> 経営学研究科
	高松短期大学	<input type="checkbox"/> 保育学科 <input type="checkbox"/> ビジネスデザイン学科 <input type="checkbox"/> 専攻科
志願者	フリガナ	
	氏 名	
	住 所	〒□□□-□□□□

交通のご案内



***** 学内図 *****



高松大学・高松短期大学への交通機関

- J R** 高徳線「木太町」駅から1.2km
- 私鉄** ことでん志度線「春日川」駅から1.6km、
または長尾線「木太東口」駅から2km
- バス** ことでんバス庵治線、大学病院線
(高松駅⑦番のりばから約20分乗車)
(瓦町駅前①番のりばから約15分乗車)
バス停「春日川」から500m
- 高速道路** 高松自動車道「高松中央IC」から3.5km